ブックトーク



「世界一周本の旅」というテーマでブックトーク。 生徒の目、キラキラと輝いています。



紹介した本を図書館で展示しています。 借りることもできます。



西中学校図書館だより

2011年 12月

2学期はたくさんの行事があり、みなさんよくがんばっていましたね。日も短くなり、家で過ごす時間がふえると思います。 そこで、学校の図書館や市立図書館などで、ぜひ本を借りて読んでみてください。

> 返却期限が12月22日までの 本は2学期中に返しましょう!

冬休み中に西中図書館があいている日時

В	A	火	水	木	金	土
12/25	26	27	28	29	30	31
休館	9:00~15:00	9:00~15:00	9:00~11:30	休館	休館	休館
1/1 休館	2	3	4	5	6	7
	休館	休館	休館	9:00~15:00	9:00~15:00	休館
8	9	9日から3学期。西中図書館は			14	
休館	休館	8:10~16:30開いています。			休館	

未知なる世界へ

半分の月がのぼる空 橋本紡:著 メディア・ワークス 楽園のくつりかた 笹生陽子:著 講談社 きみが見つける物語 放課後編 角川書店 ニルスのふしぎな旅 セルマ・ラーゲルレーフ:著 福音館書店 月の影影の海【十二国記】 小野不由美:著 講談

デルフィニア戦記 茅田砂胡:著 中央公論社 タイムリープ~あしたはきのう

高畑京一郎:著 メディアワークス

宝島 R・L・スティーブンソン:著 福音館書店

かげがえのない絆

卵の緒 瀬尾まいこ:著 マガジンハウス ルイジアナの青い空 キンバリー・ウィルス・ホルト:著 講談社 谷川俊太郎詩集 いまぼくに 理論社 鉄のしぶきがはねる まはら三桃:著 講談社 ハティのはてしない空 カービ-・ラーソン:著 すずき出 版

ビーバー族のしるし

エリザベス・ジョージ・スピア:著 あすなろ書

房

エンデュアランス号大漂流

この出会いが…

前進力【15歳の寺子屋】 三國清三:著 講 談社

盗まれたコカ・コーラ伝説 プネカンラトサト: 著 小学館 園芸少年 魚住直子: 著 理論社

ライオンとであった少女 パーリー・ドハーティ:著 ‡婦の友社

海の島 アニカ・トール:著 新宿書房 エマ・ジーン・ラザルス、木から落ちる ローレン・ターシス:著 主婦の友

者 主婦の友

新しい自分をみつける

きみが見つける物語 角川書店 クリスピン アヴィ:著 金原瑞人:訳 求龍堂 消えた王子 フランシス・ホジソン・バーネット:著 岩波書店 黒い兄弟 R・テツナー:著 あすなろ書房 リバウンド E. ウォルターズ:著 福音館書店 青い空 重松清:著 新潮社 クリスマス・キャロル ディケンズ:著

贈り物

王妃の首かざり モーリス・ルブラン:著 フレーベル館

イグアナくんのおじゃまな毎日

佐藤多佳子:著 偕成社 チョコレート工場の秘密 ロアルド・ダール:著 評論

ピノッキオのぼうけん コッローディ: 著 福音館書

ナゲキバト ラリー・バークダル:著 あすなろ 書房

山の郵便配達 彭見明:著 集英社

ブックトークで紹介した本

「ブックトーク」って?

ある一つのテーマにそって何冊か の本を紹介する読書案内です。 みなさんが読みたくなる ようなトークで紹介しています。

わたしの好きなもの

PriPri中谷真弓のエプロンシアター世界文化社キャラクターのおべんとう稲熊由夏: 著 宝島社大きな運転席図鑑学研マーケティング金メダリストのシューズ大野益弘: 著 ポプラ社オリンピック絵事典PHP研究所アラシゴトまるごと嵐の5年半集英社妖怪ハンター・ヒカル斉藤洋: 作 あかね書房謎解きファイルズ森田彩莉: 作 あかね書房アクアスガイドブック山陰中央新報社

ブックトーク シナリオ 2011年12月 斐川西中学校 3年生にむけて 司書

テーマ「この出会いが・・・」

	ナーベーとの世名いが・・・」
書名	
前進力(15歳の寺子屋) 三國清三:著 講談社	みなさんは3年生になり、進路や将来の夢を考える機会が増えてきた思います。 この「前進力」の著者・三國さんはハンバーグとの出会いがきっかけで、料理人としての道を歩むこと にしました。
盗まれたコカ・コーラ伝説 ブライアン・フォークナー:作 三辺律子:訳 小学館	料理人となった三國さんは優れた味覚の持ち主でしたが、「盗まれたコカ・コーラ伝説」の主人公フィザーの味覚もなかなかのものです。フィザーはどんなソフトドリンクでもひと口飲めば銘柄をあてられる特技を持った少年。その特技のせいで世界一有名なソフトドリンク、コカ・コーラのレシピを知っている3人が誘拐されレシピを盗まれるという事件に巻き込まれるのですが・・。
園芸少年 魚住直子:著 講談社	フィザーは特技をもっていたために事件に遭遇しましたが、出会いによって園芸という特技を身に付けた人もいます。高校に入学して出会った3人。学校生活をそつなく過ごそうとする篠崎、態度ばかりでかい大和田、段ボール箱をかぶって登校する庄司…。なりゆきで園芸部員になりますが、意外に楽しく充実した気持ちになります。文化祭の日、大和田の昔の悪仲間が花壇を壊したことで、園芸部に危機が・・・。※花がたくさん出てくるので園芸の本も紹介
ライオンとであった少女 バーリー・ドハーティ:著 斎藤倫子:訳 ポプラ社	出会いによって自分の居場所を見つけた人もいますが、出会うことによって居場所がなくなりそうで不安な人もいます。 二人の少女の出会いの物語です。 アベラはアフリカのタンザニアで暮らしています。父は病気で亡くなり、母と妹も同じ病気で命の火が消えようとしています。母の容態がとても悪くなりアベラは病院に連れて行くのですが、手遅れでした。「アベラ強くなりなさい」という言葉を残して死んでしまいます。家に帰ってみると、妹の姿もありません。祖母のビビと泣くしかありませんでした。 もうひとりの少女・ローザはイギリスに住んでいます。母との二人の暮らしでしたが、母はいつも自分のことを一番に考えてくれて幸せに暮らしていました。それなのに最近、母の様子が変わってきました。そしてある日、信じられない事を聞かされました。母は養子をもらおうと思っていると・・・。ローザは自分以外の子どもが家族になるなんて考えることもできないし、母が離れていってしまいそうで母の考えにはとうてい賛成できませんでした。 アベラはローザの家の養子になります。アベラが養子になったいきさつや、どんな気持ちビビはアベラをイギリスに送り出したのか、ローザのお母さんはなぜ養子をもらうことにしたのか、ローザはアベラを
海の島 ステフィとネッリの物語 アニカ・トール // ぶん 菱木晃子 // 訳 新宿書房	アベラとローザの出会いは自分の意志ではありませんでしたが、「海の島」の主人公・ステフィとネッリもそんな出会いをした姉妹です。第二次世界大戦時のヨーロッパ、オーストリアのウィーンの裕福な家庭で育ったユダヤ人のステフィ(12歳)とネッリ(7歳)はナチスによるユダヤ人迫害が強まっていく中、姉妹の両親は娘たちの安全を願って、他のユダヤ人の子どもたちとともにスウェーデンへ移住させることにしました。ステフィとネッリはそろって同じ家に行くはずでしたが、手違いで別々の家で暮らすことになります。姉のステフィはきちっとして厳しそうなメルタさんの家へ。妹のネッリは同じような子どもがいて優しい性格のアルマさんの家へ。ステフィは、言葉が通じないことや習慣の違いに不安感いっぱいです。一方、ネッリはこの地での生活にすっかりなじんだようです。仲の良かった妹への嫉妬心がステフィに芽生えたこともステフィの心に影を落とします。それから、遠く離れた父と母からの手紙を楽しみにしていましたが、ユダヤ人の立場がとても悪くなってきているため、だんだんと途絶えてきました。ステフィーとネッリはこれからどうなるのか、父と母は無事なのか、再び家族が一緒に暮らせるのか・・・。
エマ・ジーン・ラザルス、 木から落ちる ローレン・ターシス:作 部谷真奈実:訳 主婦の友社	ステフィとネッリのような劇的な出会いもありますが、何気ない日常の中にも出会いがあります。 エマ・ジーンは人と付き合うのが苦手で、学校でも浮いた存在でした。変わり者と言われるけれどたい して気にしていません。一方、クラスメイトのコリーンは、まわりのことばかり気にしてなかなか自分を 出せないでいます。そんなある日、エマ・ジーンは学校のトイレでコリーンが泣いているのを目撃しま す。エマ・ジーンはコリーンに「助けて」と言われてある作戦を思いつきますが、結果コリーンをさらなる 窮地に立たせることになります。このことが発端で二人に次々と思いがけないできごとが・・・。 物語の最後、コリーンは自己主張し個性を出すことを学び、反対にエマ・ジーンは他の人を助けること に喜びを見出し、自分が他の人と共通性があることを知ります。 二人を見守る大人たちの存在にも注目です。
ありがとう、さよなら 瀬尾まいこ:著 メディアファクトリー	学校では友だちや仲間との出会いとともに先生との出会いもありますね。この「ありがとう、さようなら」の作者・瀬尾まいこさんは今年の3月まで中学校の国語の先生でした。学校でのエピソードが綴られています。(2つぐらい紹介) みなさんにすてきな出会いがありますように・・・♪

平成 23 年度 学校図書館に関わる活動の年間計画 斐川町立斐川西中学校

月	図書館経営	図書館を活用した授業	読書指導	図書委員会活動	備考
4	□朝読書の実施依頼 →開始 □新入生バーコード作り □1年生図書館ガイダンス □校内研究組織の編成 □新着図書紹介	●1年図書館ガイダンス[国語] "図書館の利用の仕方" (配架・分類・借り方・返却)	○年間展示テーマ決定 ○朝読書の開始 ○子ども読書の日 (4月23日) ○「子ども読書週間」	◇専門委員会 ◇年間活動計画 ◇図書当番決定 ◇「子ども読書の日」のPR ◇図書委員会だより発行	ин 75
5	□図書購入計画(随時) →生徒(リクエスト) →教職員(アンケート) □図書館だよりの発行(随時) □他校図書館、地域図書館と の連携(随時)	●美術科 →自然物(2 年) →詩のイラスト(3 年)	○新着図書の紹介 ○新着図書の紹介 ○テーマ展示 『環境月間にちんなで』	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理 ◇図書委員会だより発行	※ 町教研 図書館部会
6			〇テーマ展示 『学校図書館の日企画 ~クイズに挑戦!』 〇テーマ展示 『斐川銅剣の日にちなんで』	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理 ◇図書委員会だより発行	※学校図書館 司書研修会
7	□ブックトークの実施(2年生) □1学期の読書統計 □職員研修 □図書室の整備 →合併に伴うシステム更新 □図書の廃棄	●国語科 →漢和辞典の使い方(1年) →読書感想文指導(全学年) ●総合的な学習(2年) →修学旅行事前学習 ○理科 →自由研究(全学年)	○テーマ展示 『ブックトークで紹介した本』 ○テーマ展示 『第57回青少年読書感想文 全国コンクール課題図書』 ○夏休み用図書の展示 →自由研究・読書	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理 ◇図書委員会だより発行	
8	□図書室の整備 →合併に伴うシステム更新 □図書の廃棄 □2学期の計画 □新着図書受入・配架				※司書教諭 研修会
9	□読書感想文コンクール □新着図書紹介		〇展示『新刊図書の紹介』	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理 ◇図書委員会だより発行	
10			〇テーマ展示 『スポーツの秋』	◇専門委員会◇カウンター当番◇季節の掲示物の作成◇心の図書の管理◇図書委員会だより発行	※学校図書館 司書研修会
11	□読書週間 □文化祭	●学級活動(1 年) →職業調べ	〇テーマ展示 『芸術にふれる』 〇テーマ展示 『主人公は中学生』	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理 ◇図書委員会だより発行 ◇文化祭「しおり・ブックカ バープレゼント」	
12	□ブックトークの実施(3 年生) ◇2学期読書統計 □職員研修 □新着図書の受入・配架 □蔵書点検 □図書の廃棄	●総合的な学習(1 年) →高校調べ	○テーマ展示 『クリスマスにちなんで』○テーマ展示 『温暖化防止月間』○テーマ展示 『ブックトークで紹介した本』	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理 ◇図書委員会だより発行	
1	□今年度の反省と 課題のまとめ	●総合的な学習(1年) →斐川講座 ●総合的な学習(2年) →高校調べ	〇テーマ展示 『十二支のお話』	◇専門委員会 1年間のまとめ 24年度の活動計画 ◇図書館だより	
2	ロブックトーク(1年生) □24年度の経営方針 検討 □24年度の年間活動計画	●国語科 →方言調べ(方言のクッション) →絶滅危惧種に関する レポート作成(百二十年の孤 独)	〇テーマ展示 『旅立ち』	◇専門委員会 ◇カウンター当番 ◇季節の掲示物の作成 ◇心の図書の管理	※学校図書館 司書研修会
3	□3学期読書統計 □蔵書点検 □新年度準備		〇テーマ展示 『卒業生からの寄贈本』	◇専門委員会 ◇読書アンケート ◇掲示 「卒業生からの寄贈本の 紹介」	